

日本看護学教育学会 教育実践を研究にする ためのワークショップ

日時: 12月9日(土)14:00～17:00

会場: 甲南女子大学9号館921教室
(神戸市東灘区)

内容: 1. SoTL(Scholarship of Teaching and Learning)の基礎知識
／2. 教育実践の研究アイデアから研究計画へ／3. 教育実践研究の事例

講師: 佐藤浩章(大阪大学)

事例提供: 大串晃弘(宝塚大学)

募集人数: 100名(先着順)

参加費: 会員1000円, 非会員2000円

申込方法: ①名前(ふりがな), ②所属, ③会員の方は会員番号, ④メールアドレスを記載の上, 下記アドレスに送信

E-mail: kenkyu2017@jane-ns.org

平成30年度木村看護教育振興財団助成金等募集

■海外看護研修助成

研修先: メイヨー クリニック (Mayo Clinic) (米国ミネソタ州ロチェスター)

応募資格: 次のいずれにも該当する者

- 1) 日本在住で看護師・助産師・保健師のいずれかの資格をもっていること。
- 2) 看護実務経験が5年以上あり、現在、臨床の現場に従事している者
- 3) 心身ともに健康であること
- 4) 関係所属長の推薦があること
- 5) TOEIC 600点以上、TOEFLの所定の点数(CBT 173点以上またはIBT 61点以上)またはIELTS 5.0点以上をもっていること。

※研修には通訳は付かないので、日

常会話と看護の専門分野の英語力が必要

募集人員: 10名

研修方法: 研修者の目的に応じた個別プログラムに沿った講義、実習および見学による研修

研修時期・期間: 平成30年9月中旬から渡航日数を含めて約3週間

助成範囲: 研修費、宿泊費、羽田空港発着の往復渡航費

■看護研究助成

助成対象: 看護の質的發展・充実に期待できる先駆的研究で、療養環境に関わる研究など、臨床の役に立つ未発表のもの。共同研究歓迎。平成30年度助成する研究の分野: 基礎看護・成人看護・老年看護・小児看護・母性看護・精神看護・地域看護・在宅看護・看護管理・看護教育・その他

応募資格・要件:

- 1) 日本在住の看護職者で、臨床・地域看護に従事している個人、または前者を共同研究者に含むグループ
- 2) 倫理的に許される研究であること
- 3) 関係所属長の許可・推薦があること
- 4) 研究の成果は関係学会へ発表すること

助成金額: 1件につき100万円を限度

助成金の使途および報告:

- (1) 助成金の使途には、研究協力者経費、旅費交通費、調査費、資料・印刷費、会議費、通信・運搬費、機器・備品費、消耗品費等を含みます。ただし、給与形式の人件費は対象から除外(ホームページの別紙「研究助成費目一覧」参照)。
- (2) 助成金の使途については、正規の報告書とともに報告してもらう。

■専門看護師(CNS)奨学金

支給対象者: 看護系大学大学院修士

課程専門看護師教育課程2年コースの2年次進級予定者で、1)・2)を満たしている者

1) 大学院は、日本看護系大学協議会により専門看護師教育課程の認定を受けた大学院の当該課程に在籍している者

2) 臨床あるいは地域看護の分野で専門看護師認定を受けられる実務経験を満たせる者

支給額: 年額60万円

支給期間: 1年間(4月から翌年3月まで)

支給条件: 看護系大学大学院専門看護師教育課程に在籍し、修学中の者で平成31年3月に同課程修了後、専門看護師として必ず資格認定を受け、認定された看護専門分野の臨床に2年以上就業することを確約できる者。

奨学金申請手続きに必要な書類:

- (1) 本人記載の申請書(別紙 様式1)
- (2) 専門看護師としての将来展望、抱負
- (3) 1年次前期の成績証明書
- (4) 指導教員の推薦書(別紙 様式2)
- (5) 3年以上の実務経験(すべて)を証明する書類(別紙 様式3)

【共通】

応募方法: 下記ホームページを参照のこと

申込締切日: 平成30年1月25日(木)必着

選考結果: 3月下旬に通知

問い合わせおよび申込書送付先: 公益財団法人木村看護教育振興財団
〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目25番14号 本郷竹下ビル8階
TEL. 03-5800-2700
FAX. 03-5800-0022
E-mail: kimura-info@nurseed.jp
http://www.nurseed.jp/